

佐賀県知事 様

住 所 佐賀県唐津市浦 7212-3
団 体 名 特定非営利活動法人 浜一街交流ネット唐津
代表者名 理事長 千々波 行典

佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による
寄附金活用実績報告書

令和2年5月5日付け県協第258号及び令和2年8月11日付け県協第912号及び令和2年11月2日付け県協第1437号及び令和3年1月7日付け県協第1831号及び令和3年2月2日付け県協第2036号よりにより寄附金交付決定通知のあった佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」を活用して下記のとおり事業を実施したので、佐賀県ふるさと寄附金（「県民協働の地域づくり」及び「NPO等を指定した支援」）による寄附金交付要綱の規定により、関係書類を添えて報告します。

記

- 1 活用実績報告書（様式第6号 別紙1）
- 2 収支決算書（様式第6号 別紙2）

令和2年度寄附金活用実績報告書

事業名	特定非営利活動法人 浜一街交流ネット唐津活動推進事業
寄附受入額	18,211,500円
事業内容(いつ、どこで、誰が、何を、どのように実施したのかについて記載)	
<p>1. 玄海地区の漁業に関する情報発信事業</p> <p>■期間：通年</p> <p>■事業概要</p> <p>当法人のホームページやSNS及びマスメディア等を活用し、玄海地区の旬の魚介類・水産加工品、水産関係イベント、体験漁業等の情報を発信した。また、7月から12月にかけて#佐賀支え愛キャンペーンの一環として実施した販売会に関する情報をSNS等で発信し、漁業者の収入増大を図った。</p> <p>2. 玄海地区漁業関係者と消費者等との交流事業</p> <p>■期間：通年</p> <p>【体験漁業】 9月 キス釣り漁業体験(和光丸 参加者 5名) 10月 定置網漁業体験(ひびき水産 参加者 8名)</p> <p>【料理教室】 5月 家庭で浜一街交流 「ところてんづくり教室」参加者 15名 6月 " 「ちりめんじゃこ料理教室」参加者 20名 7月 " 「干ものづくり体験教室」参加者 10名 8月 " 「まだこ料理教室」参加者 7名 9月 " 「玄海の海鮮お好み焼教室」参加者 10名 10月 " 「煮干し(いりこ)料理教室」参加者 4名</p> <p>■事業概要</p> <p>当法人と漁業関係者が連携し、当法人への寄附者を含む消費者等に案内し、漁業体験等を提供した。また、新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点から、7月から11月にかけて#佐賀支え愛キャンペーンとして、県内外の消費者を対象に家庭で玄海の魚料理を楽しむことができる料理キットを送る方法で「家庭で浜一街交流料理教室」を実施した。</p> <p>3. 玄海地区漁業関係者の水産物販売支援事業</p> <p>■期間：通年</p> <p>【販売イベント】 4月 漁師飯販売会(NPO事務所) 5月 BBQセット(佐賀市唐人) 6月 BBQセット、ちりめん・いりこ、漁師飯(佐賀魚市) 8月 BBQセット、ちりめん・いりこ、あかえび、漁師飯(佐賀魚市) 10月 漁師飯(しゃくなげの里) 11月 漁師飯(佐賀魚市) 3月 釜揚げしらす・食べるいりこ・ひじき、まがき、漁師飯(しゃくなげの里)</p>	

■事業概要：

- ・年間を通じて、漁業者の水産物をネットショップ、物販拠点などで販売することで、漁業者の収入増大を図った。
- ・7月から11月にかけて、#佐賀支え愛キャンペーンとして、玄海水産物販売会を開催した。
- ・7月から12月にかけて、#佐賀支え愛キャンペーンとして、平成30年度のGCFによる寄附金を活用して開発した「唐津めしんしゃー漁師飯」の販路拡大を推進した。
- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大による水産物の販売不振が続いていることから、3月に通販や販売会などの支援を行った。

事業実施の成果・効果（見込み）

※提出期限までに成果・効果を示すことが困難な場合は、成果・効果の見込みを記入してください。

1. 玄海地区の漁業に関する情報発信事業

近年の多様化する消費者ニーズに対応した佐賀玄海の旬の水産物や各種イベントなどの情報を、ホームページやFacebook、InstagramなどのSNSを通じて発信した。その結果、ホームページの年間ページビューは、39,893ページと前年度（33,982ページ）に比べ17%増加した。また、フェイスブックフォロワーは104人、Instagramのフォロワーは94人と増加した。また、電話やメールによる玄海地区の水産物に関する問い合わせも増加した。

2. 玄海地区漁業関係者と消費者等との交流事業

漁業者と消費者との交流イベントの参加者数は、新型コロナウイルス感染症の影響で、体験漁業が13名（前年度29名）、料理教室が66名（同85名）であった。また、漁業者と消費者との交流を深めたことで、生産者の生産及び経営改善に対する意欲を高めることができた。

3. 玄海地区漁業関係者の水産物販売支援事業

- ・漁業者の水産物の物販拠点やネットショップなどにより販売支援を行った結果、1漁家当たりの販売支援額が62万円（R1年度実績59万円）で、前年度比5%増加し、漁家経営の一助とすることができた。
- ・新型コロナウイルス感染症対策としての「#さが支え愛キャンペーン」により、販売支援を行った。
- ・「唐津めしんしゃー漁師飯」販売事業では、原料としての魚介類を市場より高く購入することで、漁家経営の支援となった。

4. ふるさと納税業務

過去のふるさと納税寄附者への礼状及び返礼品カタログの発送や、横浜におけるふるさと納税イベント等に参加し広告宣伝活動を行った結果、1,104件、1,711万円の寄付を集めることができた（令和元年度実績 1,050件 1,852万円）。

(様式第6号 別紙2)

収 支 決 算 書

事業名		特定非営利活動法人 浜一街交流ネット唐津活動推進事業	
区 分		決算額 (円)	備 考
収 入	佐賀県ふるさと寄附金	4,311,000	第1回交付：4,311,000円
		1,980,000	第2回交付：1,980,000円
		1,170,000	第3回交付：1,170,000円
		5,386,500	第4回交付：5,386,500円
		5,364,000	第5回交付：5,364,000円
	CSO 支え愛キャンペーン事業	1,000,000	第1回交付：1,000,000円
		500,000	第2回交付：500,000円
		449,096	第3回交付：449,096円
	助成金等	112,612	
	会費	74,391	
	事業収益	1,530,836	
	利息	21	
	①収入計	21,878,456	
	支 出	賃金、法定福利費	8,908,615
福利厚生費		10,000	健康診断
旅費		51,754	交流事業、販売支援事業等
需用費		1,995,879	加工原料、ガソリン、文具等
役務費		1,335,332	送料、切手、電話等
使用料・賃借料		862,380	事務所賃借料等
負担金		50,061	商工会議所、物販拠点会費等
報償費		13,000	講師謝金等
委託費		13,145	加工品衛生検査
保険料		155,350	自動車保険、火災保険、イベント保険
水道光熱費		469,264	電気、水道、ガス
接待交際費		7,543	打合コーヒー他
リース料		391,128	自動車、FAX 機器リース料
雑費		1,050	法務局手数料
返礼品の調達にかかる費用		7,152,685	令和2年度寄附返礼品調達 4,084,380円 令和元年度寄附返礼品調達 3,068,305円
返礼品の送付にかかる費用		2,200,500	令和2年度寄附返礼品送料 1,260,000円 令和元年度寄附返礼品送料 940,500円
広報にかかる費用		156,959	カタログ印刷代等
事務にかかる費用	990,000	正職員1名	
②支出計	24,764,645		

①収入計 21,878,456-②支出計 24,764,645=③△2,886,189

前期繰越金 2,930,547-△長期借入金 2,000,000-③△2,886,189=次期繰越金△1,955,642

○支出区分は、謝金、旅費、印刷製本費、消耗品費、使用料等に分けて記載してください。

経理上の区分名で記載して構いません。

○領収書等は事業終了後5年間保存してください。